

意見等	当日の回答／⇒後日の対応
「はばたき」が空いたがここをどう利用するのか。	事業者が年内に室内を掃除して返却される予定。屋根は防水してあるが老朽化は進んでいる。現時点で解体予定はなく、次の具体的な使用の予定はない。
「はばたき」の空き部屋をコミュニティサロンや、高齢の方が情報交換、健康増進できるようなサロンの場として使用できないか。須坂エクササイズなどもできるのではないか。	現在、この地域には2つの町内会館があり公園もある。どちらかの1つ会館を建て替えて、もう1つは公園にするなども考えられる。2つの会館の維持は難しいので、今後いろいろ検討していきたい。また、使われていない公園を売却してそのお金で新しい施設を作るなどいろいろ検討している。
公園をなくしてしまって住宅にする前に、住民にこういう案があるなどを示し、事前に地域の意見をきいてほしい。公園が無くなると子供が遊ぶ場所がなくなる。住民も一緒になって問題解決に参加できればよいのでは。若い人が引っ越してきているようなので、若い人にそういう話合いの場を提供したらよいのでは。	使っていない公園については良い案があれば、提案してもらいたい。
法人税が少ないとのことだが、法人を呼び込んだほうがよいのでは。	工場や店舗をのぞむ声もあるが、基本的に葉山は住むところだと考えているため、積極的に法人を呼び込むことを考えていない。むしろ、ITやプログラミングなどの職業の方たちを呼び寄せようと思っている。葉山でどこでも仕事ができる空間を提供できるようにしたいと思っている。
2050年頃を見据え、どういう公共工事を考えているか。	社人研の人口推計では32,700人が27,000人に減る予測で、統計どおりになってきている。50年、70年、施設をどうするか。人口は減っても町が活性化する方法を検討している。
一色公園が使われていない。半分はゲートボール場、半分は遊具、ベンチない、東屋もない。ベンチを置いてほしい。また、年寄りが休める場所がほしい。	一色公園の一部の新しい遊具をインクルーシブにしたが、使いづらいという指摘をうけており今後検討する予定。また、公園にベンチも設置していきたい。民間の土地にベンチをおくことも検討している。
臨御橋について、補修するとの話だが、年数がたっている建造物に強度をあげる補修工事を行うと、新設するよりもお金がかかるはずだがどうなのか。橋の幅が4mもあるが必要か。木造でもよいのでは。無駄とまでは言わないが必要以上にお金をかける必要はないのでは。犬の散歩程度の橋なので。橋を新設するという計画でお金を集めたのに、補修に変更することは良いのか。完成目標はいつか。橋の建設についての説明会はするのか。	既存の橋を補修をする方向で計画の見直しをしている。金額を抑えるために橋の幅が若干狭くなる予定。新築だと現代風の歩道橋のようになり、今の形の橋ではなくなってしまうので、極力、今の形、見目が変わらないように補修をしていきたい。道路の拡幅工事をして建設資材を運びやすくしてから、その後橋の補修工事を行う。補修工事は1～2年くらいの工期の予定。今後、工事の計画が固まり次第説明する。
ヤスデについて対策を知りたい。	来年町でどうするか、対策方法をお知らせできるようにしたい。 ⇒（環境課）ヤスデの対応について町ホームページに掲載した
教育シンポジウムがとてもよかった。役場、保護者、学校関係者が一同に集まったのがよかった。小中一貫校や、コミュニティスクールなど、いろいろな情報があり、どうやったらつながられるのか、説明会などで発信して行ってほしい。	稲垣教育長から教育シンポジウムをしようという提案あり実施した。情報については広報葉山などの紙媒体を通して随時発信していきたい。また、SNSの利用も考えている。また、LINEなどのSNSを活用して、情報を発信していきたい。現在、町ではツイッターで防災情報、フェイスブックでクリーンセンター、しおさい公園の情報発信をしている。
LINEは高齢者は使えない。LINE教室などをしてほしい。	年度内でLINEの教室開催を検討している。町内会経由で周知する予定。
100周年記念事業について、どのように進められるのか不安がある。密室で決められている感じがする。住民や住民団体の意見を聞いてもらえないのでは。100周年への想いがあるのに、行政に反映されていない。100周年へのプロセスを皆で参加していきたい。	100周年事業はまだ何も決まっていない。職員に100周年記念事業の事業内容について募集をかけているところで、まとめたら町民の皆様にお示しして、また町民の皆様からも案をいただいて検討していきたい。
防災について、一色や堀内でがけ崩れがあったが、県からは避難指示などでしていたが、町の避難指示がでていなかった。その対応について知りたい。	（一般的な風水害時の避難指示の基準と堀内のがけ崩れ時の役場と県それぞれの対応について） ⇒気象状況や地理的条件条件を勘案して避難指示などを発表する。（防災安全課）
税収を増やしていくことについて、エシカルアクションを利用して新しい物を生み出していく。事業をしている人達に100周年ブランドなどをつくりあげるのはどうか。観光客を呼び寄せるのはどうか。民間としても生み出していくお手伝いをしていきたい。	葉山はエシカルアクションを行っているまちということを広げていきたい。エシカルアクションに賛同してくれる人に集まってもらいたい。国内のみならず、海外とつながり、そのエシカルアクションに賛同してくださる企業とも連携して、エシカルアクションをベースに進めていきたい。